



にしふかい

令和5年9月29日
校長 永山俊介
児童数 人



感性を育む体験活動

つい先日まで、酷暑が続いていましたが、急に朝晩の寒暖の差を感じるようになりました。校庭の木々も慌てるかのように、少しずつ色づき始めました。夏から秋への季節の変化は、子供たちの感性を豊かに育んでくれます。

私の子供時代は、学校から帰宅するとランドセルを置き外に飛び出していました。夏はカブトムシやクワガタ、秋にはバッタやコオロなどの昆虫採集。稲刈りが終わった田んぼで、泥にまみれになりザリガニやタニシとり。色々な形のドングリもポケットいっぱい集めました。今でもその頃がなつかしく思い出されます。五感を通して、たくさんの経験をしました。子供の頃だからこそ、初めての体験であればあるほど、鮮明に記憶として残るのであると思っています。



文部科学省が公表している「青少年の体験活動に関する調査研究結果報告(令和2年)」によると、子供時代の過ごし方は大きくなってからの生活と密接な関係があるということです。



調査の結果から、子供の頃の体験活動が豊富な人ほど、自尊感情(自分に対して肯定的、自分に満足しているなど)や外向性(自分のことを活発だと思ふ)、精神的な回復力(新しいことに興味をもつ、自分の感情を調整する、将来に対して前向きなど)といった項目が高くなることがわかりました。

また、異年齢(年上・年下)の人とよく遊んだり、自然の場所や空き地・路地などでよく遊んだりした経験のある子供からも同様の結果がみられました。そうすると、子供に多くの体験を積ませることが、私たち大人に課せられた大切な使命のような気がしてきます。

大人は、「家族で旅行を」とか「テーマパークで遊ばせよう」と考えがちですが、子供にとっては、日常の活動すべてが貴重な体験であると思っています。身近なところの体験をご家族で探してみてください。小さな発見や感動が必ずあります。今しかできないこと、小学生の時代にしかできないこと、またその場所でしかできないことがあります。

本校自慢の特色の一つ。それは、子供たちに多くの機会を提供し、体感活動を充実させることです。子供が体験した一つ一つが思い出となり、大人になっても私のように記憶に残るものであることを願っています。

校長 永山俊介



行事予定

日	月	火	水	木	金	土
1	2 全校朝会 委員会活動	3	4 6年修学旅行① PTA 校庭清掃	5 6年修学旅行②	6 係児童打ち合わせ	7
8	9	10 運動会予行練習	11	12 吹奏楽部を 励ます会	13 運動会前日準備 3,4年読み聞かせ 5,6年下校16時	14 第44回 秋季大運動会
15	16 振替休業	17 市内音楽発表会	18	19	20 1,2年読み聞かせ 劇団ピッコロ講演 (3校時)	21
22	23 クラブ活動 特別支援 合同交流会	24	25 ミニバスケットボー ル部を励ます会	26 市内ミニバスケット ボール大会	27 5,6年読み聞かせ	28
29	30 脊柱側弯検査	31 千葉県東葛事務所 所長訪問				

<p><11月の予定></p> <p>1日(水) 4年~6年 特別授業 ゴールボール</p> <p>6日(月) 1,2年生校外学習 給食試食会 委員会活動</p> <p>10日(金) 1,2年生読み聞かせ</p> <p>11日(土) 土曜参観、1~3校時 市内小中学校作品展 西深井小学校フェスティバル</p> <p>13日(月) 振替休業日</p> <p>15日(水) 集金日</p>	<p>17日(金) 3,4年生 読み聞かせ 市内職員研修会 12時50分下校</p> <p>22日(水) あつまれ西深井の森敬老会</p> <p>24日(木) 5,6年生読み聞かせ 特別支援学級合同販売会(東深井中)</p> <p>27日(月) クラブ活動</p> <p>29日(火) 就学時検診</p> <p>30日(木) 持久走記録会</p>
---	---

お知らせ

○第44回秋季大運動会について

今年も運動会の季節になりました！西深井地区ならではの地域の方々を含めた、みんなで応援、みんなで楽しむ運動会を実施したいと考えております。ことしは、新たに先生対保護者の新種目も加わりました。是非とも振ってご参加ください。そして、楽しい一日を過ごしましょう。ご家族、ご近所様に声をおかけください。

<地域種目>

「おじいちゃん、おばあちゃん、地域のみなさん」の競技・・・玉入れ 12:40頃

「就学前児」の競技・・・かけっこ 10:35頃

保護者&職員紅白大綱引き合戦・・・ 綱引き 11:15頃

○4,5年生稲刈り体験

4月に植えた稲を4,5年生のみinnで収穫しました。鎌を初めて持つ子も多く、指導を受けながら、一生懸命収穫していました。収穫したものは、干してから千歯こきを脱穀しました。今と昔を感じながら、お米について学びを深めました。

